

## ～保育園交流会～

8月9、10日に保育園の園児との交流会がありました。「こんにちは」とこども達の声が聞こえると、拍手で迎えて、ソーラン節が始まると手拍子をしながら踊りを楽しませていました。

利用者同士ではいつも白熱する棒サッカーですが、こども達がルールを無視(?)してはしゃぐ姿にも、つついみとれてしまう利用者もいました。

ゲームが終わると、疲れを癒すためにこども達に肩を叩いてもらっていましたが、みなさん気持ち良さそうに、とても喜ばれていました。



## ～クッキング（団子づくり）～

事前の話し合いで、「8月に作るものと言えば何でしょうか?」とお聞きしましたら、「盆団子!」という声上がり、8月のクッキングは団子作りになりました。

8月15日、団子の粉を数名の利用者で練って生地を作り、それをみんなでちぎって丸めました。丸めた団子を沸騰したお湯で茹で、氷水で冷やして盆団子の完成です。最近、デイのクッキングでは、デイサービスで食べる分だけでなく、有料老人ホームに残っている方の分まで作るので、量が多く、それだけ作り甲斐があります。

利用者は、作るのに必死になることもあります、一つ一つの作業を楽しそうにされています。あんこは厨房で作りました。

3時に団子が出てくると「あんこがのっておいしそう!」と嬉しそう。「おかわりって言いたいところだけど」と言って食べられ、周りの方との会話も弾み、楽しそうでした。



## ～バルーンダーツ～

先日、ハート形のかわいいバルーンが届きました。早速、遊びりテーションの時間に、円形に座り中心に10～100までの点数の書かれた的を置き、バルーンを叩いて点数を競う「バルーンダーツ」を行いました。

バルーンを的に向かい手の平で叩いてみますが、なかなか上手に飛ばすことができず「もう一回させて」と何度も挑戦していました。職員もやってみましたが飛びすぎたり、的に入らなかったりと利用者だけでなく職員まで一緒になってバルーンに遊ばれていました。

最後まで上手いかず、100点は無理だと諦めムードでしたが、一人の利用者が100点を出すと「すごいね!」「上手だった!」とみんなで大喜びをして、満足して終わることができました。

